

山鼻小
まるわかり！

やまはな ガイドブック



《保存版》

発行 札幌市立山鼻小学校

お問い合わせ ☎011-511-6616

も く じ

《第 1 章 山鼻小学校ってどんな学校？》

・ 学校教育目標について	1 P
・ 2 期 4 節の教育活動と学校行事	2 P
・ 山鼻小学校の 1 日の時間	3 P ~ 4 P
・ 通学路	5 P
・ 学習にきめ細かく対応するために	6 P
・ 総合的な学習の時間のプログラム	6 P
・ 委員会活動、クラブ活動について	7 P
・ PTA 活動について	8 P

《第 2 章 学校でのさまざまな手続き》

・ 転出・転入に関わる手続きについて	9 P
・ 入学に関わる手続きについて	1 0 P
・ 欠席連絡・遅刻・早退について	1 1 P
・ 札幌市の出席停止期間の基準	1 1 P
・ 忌引きの日数	1 2 P

《第 3 章 学校生活》

・ 学校内の約束について	1 3 ~ 1 4 P
・ ご家庭で用意していただく物	1 5 ~ 1 6 P
・ 山鼻スタンダードについて	1 7 P
・ 長期休業中の生活について	1 8 P

《第 4 章 各種相談、教育支援ボランティア》

・ 教育相談について	1 9 P
・ 教育支援ボランティア活動について	1 9 P

《第 5 章 その他》

・ 就学援助制度	2 0 P
・ 日本スポーツ振興センターとは	2 0 P
・ PTA 共済会について	2 1 P
・ 学校諸費	2 1 P
・ その他 学校・保護者間連絡システム「すぐーる」	2 2 P
学校ホームページの閲覧とパスワード	2 2 P
山鼻小学校 奨学会	2 2 P
お問い合わせ	2 3 P

第 1 章 山鼻小学校ってどんな学校？

《 学校教育目標について 》

『たとえ逆境にあっても、誇りを失わず、人間には学問が必要である』

山鼻の地を拓いた屯田兵の強い開拓精神のもと開学された本校は、明治 11 年の開校以来、長きにわたり先達が積み上げてきた実践の成果と、地域の歴史的背景及び今日的教育課題を踏まえ、山鼻の子どもの実態を基盤に学校教育目標・子どもの姿を設定しています。

《学校教育目標》

共に生きる豊かな心を育てる（徳育）
明朗で健康な心身を育てる（徳育）（体育）
自主的に学ぶ力を育てる（知育）
創造的な知性を育てる（知育）

《子どもの姿》

仲よく助け合う子（徳育）
明るくたくましい子（体育）
すすんで学ぶ子（知育）

私たちは、この学校教育目標を受けて、学校づくりを進めています。

あたたかく思いやりに
あふれた学校

みんなに自分のよさが
認められる学校

楽しくて好きで好きで
たまらない学校

自分の力を存分に
発揮できる学校

友達と生き生きと
活動できる学校

障がいのある人に対し
て自然体で接する
ことができる学校

子ども一人一人が
「**自分が大切にされている**」
と実感できる学校

《2期4節の教育活動と学校行事》

1年間の学校生活を大きく2つに分け（前期・後期）、更に前・後期をそれぞれ2つの節に分けています。合計4つの節にテーマを設けて学習や学校生活を送る上での目標をもちやすいようにしています。

前期		後期	
1節 4～6月	2節 7～9月	3節 10～12月	4節 1～3月
しろう	かんがえよう	つくろう	つなげよう
新しい環境の中で自分を表現し、新たな関係や自分の行動を創り出す子	積極的に挑戦し、自分の見方、考え方を広げる子	できることを増やし、確実に自分の力にしていける子	確かな成長を感じ取り、さらに成長していこうとする意欲をもつ子
着任式 入学式・始業式 各種検査 (学力・体力・健康) 遠足 全校朝会	終業式・始業式 全校朝会 修学旅行	運動会 全校朝会 終業式	始業式 全校朝会 滝野宿泊学習 スキー学習 学習発表会 6年生を送る会 卒業式 修了式

※行事は、年度によって変更する場合があります。

《各学年の校外学習》※校外学習は、予定です。年度によって変更する場合があります。

- 1年生：6月～10月頃
 - ・校区内の公園探検を行います。（山鼻公園、中島公園など）
- 2年生：7月頃、2月頃
 - ・校区内の商店街や雪まつり会場を探検します。グループごとに活動します。
 - ・保護者ボランティアにグループについて活動を見守っていただいています。
- 3年生：6月～10月頃
 - ・校区内を探検し地域の様子を観察したり、スーパーマーケットを見学したりします。
 - ・西山製麺工場見学…貸切バス利用
 - ・中島公園で、「歩くスキー」を体験します。
- 4年生：5月～10月頃
 - ・青少年科学館見学…地下鉄利用
 - ・清掃工場見学…貸切バス利用
- 5年生：5月～9月、1月
 - ・北ガス見学…貸切バス利用
 - ・滝野宿泊学習…貸切バス利用
- 6年生：6月～10月
 - ・修学旅行…貸切バス利用
 - ・こころの劇場…路線バス利用
 - ・キララファーストコンサート…徒歩
- 3年生以上：1～2月
 - ・藻岩山スキー場でのスキー学習…貸切バス利用

《山鼻小学校の 1 日の時間》

時間	月	火	水	木	金
8 : 2 5	朝の会	朝の会	朝の会	朝の会	朝の会
8 : 3 0	朝読書	1 時間目	1 時間目	1 時間目	朝読書
8 : 4 5 9 : 3 0	1 時間目				1 時間目
	学習準備	学習準備	学習準備	学習準備	学習準備
9 : 3 5 1 0 : 2 0	2 時間目	2 時間目	2 時間目	2 時間目	2 時間目
	中休み	中休み	中休み	中休み	中休み
1 0 : 4 0	学習準備	学習準備	学習準備	学習準備	学習準備
1 0 : 4 5 1 1 : 3 0	3 時間目	3 時間目	3 時間目	3 時間目	3 時間目
	学習準備	学習準備	学習準備	学習準備	学習準備
1 1 : 3 5 1 2 : 2 0	4 時間目	4 時間目	4 時間目	4 時間目	4 時間目
1 2 : 2 0	給食	給食	給食	給食	給食
1 3 : 0 0	清掃	清掃	清掃	清掃	清掃
1 3 : 1 5	昼休み	昼休み	昼休み	昼休み	昼休み
1 3 : 2 5	学習準備	学習準備	学習準備	学習準備	学習準備
1 3 : 3 0 1 4 : 1 5	5 時間目	5 時間目	5 時間目	5 時間目	5 時間目
1 4 : 1 5 1 4 : 2 0	帰りの会 (1～6年生) 下校 14:25 頃	学習準備 (4～6年生) 帰りの会 (1～3年生) 下校 14:25 頃	帰りの会 (1～6年生) 下校 14:25 頃	学習準備 (3～6年生) 帰りの会 (1～2年生) 下校 14:25 頃	帰りの会 (1～6年生) 下校 14:25 頃
1 4 : 2 0 1 5 : 0 5		6 時間目 (4～6年生)		6 時間目 (3～6年生)	
1 5 : 0 5		帰りの会 (4～6年生) 下校 15:15 頃		帰りの会 (3～6年生) 下校 15:15 頃	

※月曜日の 5 時間目終了後、4 年生以上においてクラブ活動、5 年生以上において委員会活動が行われる日があります。

■ 1 年生のみ 8 : 2 5 ～ 9 : 3 0 の時間帯は、
毎日、下記のようになります。

- ・ 8 : 3 0 ～ 8 : 4 0 朝学習・朝読書
- ・ 8 : 4 0 ～ 8 : 4 5 朝の会
- ・ 8 : 4 5 ～ 9 : 3 0 1 時間目

■ 「短縮日課」の日は、下校時刻が変更となります。

- ・ 短縮 4 時間授業（給食あり） 13 : 10
- ・ 短縮 5 時間授業 14 : 00

登校 8時15分～25分



南玄関は1、6年生が使用
北玄関は2～5年生が使用

子どもの安全のため、この時間帯に学校へ到着するように自宅を出しましょう！



朝の会・朝学習・朝読書

8時15分以前に学校に来た場合は廊下で待つ約束になっています。



3時間目

4時間目



中休み



1時間目

2時間目



給食

持ち物は…
・エプロン、三角巾
ランチマット（全員）
・マスク（配膳児童）、
・おしぼり（1年生）



全員で掃除をします。

床用、机用の2枚の雑巾、洗濯バサミ4つが必要です。

清掃



帰りの会・下校



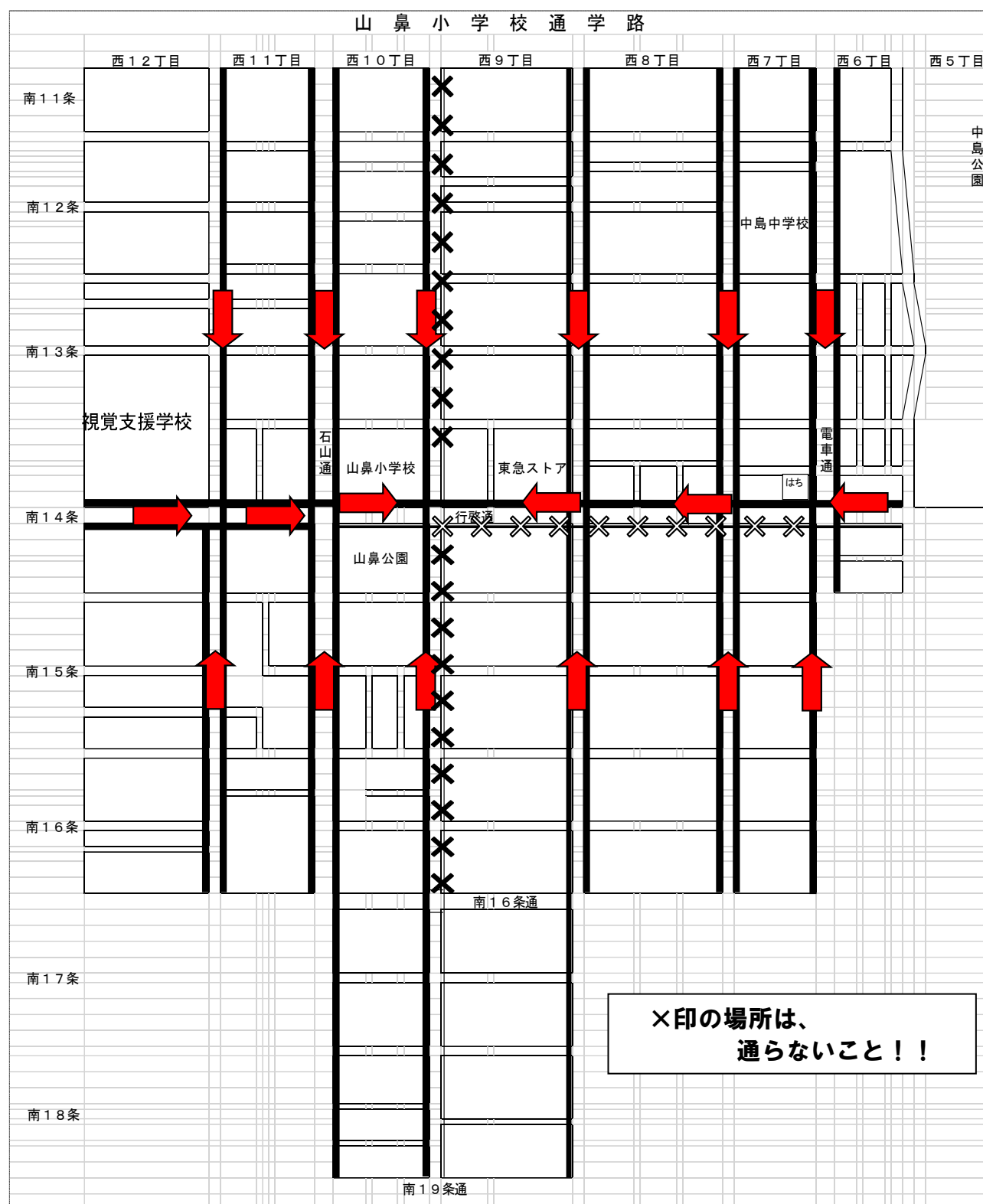
5時間目

6時間目



昼休み

《通学路》



- ・ 白いバツ印の道は駐車場が多く、危険なため、通らないよう指導しています。
- ・ 黒いバツ印の道は雪の状況によっては歩道が埋まっています。その場合は迂回して、歩道を通るよう指導しています。

《学習にきめ細かく対応するために》

子どもの様子を学校全体で捉え、よりよい指導を行うために、下記の取組を行います。

- 専科指導 担任以外の教師が、それぞれの特性を生かし、書写、理科、外国語等の授業を行います。複数の目で見守るとともに、たくさんの教師と関わる機会を作ります。※専科指導の教科は、年度によって異なります。
- ALT 外国語活動（3.4年）、外国語（5.6年）において、外国語指導助手（ALT）が授業に入り、ネイティブの発音や異文化に触れる機会を作ります。

《総合的な学習の時間のプログラム》

	地域プラン		学年プラン
3年	○ぼくたち私たち山鼻案内人 自分の住む山鼻地域の魅力を多様な視点から考え、調べたり、まとめる活動	雪	○山鼻スノープロジェクト 雪の魅力や冬の寒さを生かす工夫やその理由を考える活動 ○大豆☆大作戦 食に対して、興味関心を高める活動
4年	○山鼻国際交流センター 生活圏である山鼻地域の魅力をしらべる活動を活動を通して、地域に関わる人たちの思いについて考える活動	文化	○すごいぞ北海道 遊びや体験を通して外国の文化に触れるとともに、日本の文化についての理解を深める活動
5年	○YBP ～山鼻弁当プロジェクト～ 山鼻地域のお弁当屋さん和タイアップした弁当の制作販売体験を通して「食」について考える活動	福祉環境	○6年生に向けて 6年生への準備として、1年生のお世話の計画や委員会活動の起ち上げなど、学年の仲間と協力しながら調査・計画をし、よりよい生活を創り出す活動
6年	○「プロフェッショナル」 ～働くってどういうこと～ 山鼻地域での職業体験を通して、自分の夢を考えるきっかけやイメージをもつ活動	生き方	○1年生とのかかわり ○卒業に向けて 自分たちのこれまでの生活を見つめ直し、1年生が楽しく学校生活を送る方法や卒業に向けての取組を考えたりすることを通して、自分の生き方を振り返り、自信を深めたり、改善したりする活動

※詳細につきましては、年度によって異なります。

《委員会活動、クラブ活動について》

○委員会活動

5、6年生で委員会活動を行います。

月曜日の6校時目が活動時間です。令和5年度の委員会は、以下の7つです。

放送委員会 放送設備を使って番組をつくり、全校へ情報の発信をします。	環境委員会 校内の装飾活動、美化活動をし、楽しく明るい校内環境をつくれます。
運動委員会 山鼻小学校の子どもたちへの運動や運動遊びのサポートをし、促進を目指します。	広報委員会 山鼻小に関する広報活動を行い、山鼻小に親しみをもてるような活動を行います。
生活委員会 あいさつの促進やマナー向上の活動で、学校生活をよりよくします。	図書委員会 図書館の運営、新刊の紹介をし、読書への興味・関心を高めます。
委員長会議 各委員会の委員長で構成し、児童会活動の企画を行います。	



○クラブ活動

児童の願いを生かしながら、同好の者同士が協力して自主的に活動する力を身に付けるために4年生以上の児童でクラブ活動を行います。

毎年4月に、「どんなクラブをつくりたいか」という設置希望調査を行い、クラブを決定しています。

クラブが決定して、実際の活動を行うのは5月～9月の間です。

クラブの例 ※年度によって変更する場合があります。



卓球	陸上	ダンス
なわとび	バドミントン	プログラミング
手芸	器楽	パソコン
マンガ・イラスト	けんだま	科学実験
折り紙	自然	工作

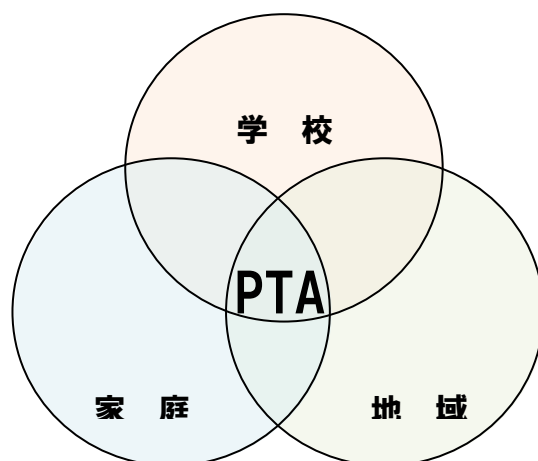
《PTA 活動について》

PTA とは Parents & Teachers Association の略です。家庭と学校が協力して、子どもたちの健やかな成長と安全を考える会です。家庭・学校だけでなく、地域の協力も得て、子どもを見守ります。

P Parents（保護者） T Teachers（教職員） A Association（会）

○山鼻小の PTA の活動とは

- ・積極的に活動に参加し、子どもの教育環境の整備、向上を図る。
- ・ボランティアの輪を広げ、より身近な PTA 活動をすすめる。
- ・地域と協力し、子どもたちの成長と安全を見守る。



ボランティアで、「読み聞かせ」「開放プール見守り」「イベント企画運営」「蔵書点検」などを行っています。

詳細につきましては、「山鼻小学校 PTA 活動ハンドブック」をホームページに掲載予定です。そちらをご覧ください。

子どもたちの「安全・安心」な生活には、学校・家庭・地域の連携が欠かせません。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



○資源回収について

毎月、第 3 火曜日に資源回収を行っております。

自宅の前の歩道に「山鼻小」と書かれた用紙を一番上に載せてお出してください。複数の束を出していただく場合は、コピーを貼る、または、見えるところに大きく「山鼻小」とお書きください。

※ごみステーションは避けてください。

※冬期間は、道路状況により、回収できない場合があります。

※未回収の物がありましたら、直接業者へ連絡をお願いします。

（株）三洋産業 ☎ 011-827-8383（代）

ベルマーク、インクカートリッジ等
ウェブベルマーク

- 学校へお持ちください。
- ネット上での手続きとなります。詳細につきましては、ウェブベルマーク公式ページをご確認ください。



第2章 学校でのさまざまな手続き

《転出・転入に関わる手続きについて》

○山鼻小学校から他校へ転出する場合

- ① 学級担任へ転校する旨、連絡をします。
その際、「いつまで登校するか」「どこの学校へ転出するか」をお伝えください。
- ② 新しく通う学校へ連絡します。
「いつから登校するか」「どこの学校から転出するか」を伝えます。
- ③ 学校から「学校徴収金」の清算についてお知らせしますので、最終登校日に現金でお支払いください。（場合によっては返金する場合があります。）
印鑑をご持参ください。
- ④ 最終登校日に、以下の書類を学校からお受け取りください。
・在学証明書…A ・教科用図書給与証明書…B
必ず保護者の方が直接受け取りに来てください。保護者の方の受取が難しい場合は、学校までご連絡をお願いします。
- ⑤ 転入先の市役所（区役所）で転入手続き（住所変更）をしてください。
この際、**・転入学通知票（入校票）**を発行してもらいます。…C
上記 A、B、C の書類を持参して転入先の学校へ出向いてください。
- ⑥ その他学校から、「健康カード」「運動器検診問診票」をお渡しします。市内の転校の際は、転校先の学校でも使用します。お子さんの作品、道具箱、上靴等もお持ち帰りください。

※転出後も、札幌市から給食費の引き落としがある場合があります。給食費引落とし用の口座は、しばらくの間解約せずに、使用できる状態にしておいてください。

○他校から山鼻小学校へ転入する場合

- ① 現在、在籍する学校へ転出する旨を連絡します。
- ② 山鼻小学校（011-511-6616）へ連絡をします。
その際「手続きに来ることが可能な日」「いつから登校希望か」等をお伺いいたします。
- ② お住まいのある市役所（区役所）で転出の手続きをする。
（札幌市内での異動の際は、異動先の区役所で転入届を提出してください。）
- ③ 在籍している学校から以下の書類をいただく。
・在学証明書…A ・教科用図書給与証明書…B
- ④ 異動先の市役所（区役所）で転入届を提出する。
・転入学通知票（入校票）を発行してもらう。…C
②で打ち合わせた日に、上記 A、B、C の書類を揃えて、本校へお越しください。

※特に年度末は転入数によって学級が増えたり、減ったりする場合がありますので、**転出が決まり次第、在籍する学校と転入する学校へ連絡**してください。

《入学に関わる手続きについて》

札幌市では、学齢簿（教育委員会が作成する区域内に住所がある学齢児童の名簿）によって、入学に関わる連絡をしています。

ご家庭には①、③のような通知書が教育委員会から届きます。

また、該当の学校から②のような案内の手紙を受け取ります。

入学にかかわって小学校へ来ていただくのは以下の4回です。

※内容が変更になる場合があります。

① 「就学時健康診断」についてのご案内のはがきが届きます。（10月頃）

「健康診断を〇〇小学校で受けてください。」という案内です。

はがきに記載されてある日時に、該当の小学校で健診を受けてください。指定された日に都合が合わないなど事情があるときには、学校の担当者へ連絡をしてください。

② 「1日入学・保護者説明会」の案内文書

（本校では、就学時健康診断の際に発行します。）

お子さんは、現一年生の教室で、授業体験をします。

保護者は、体育館で入学に関わる説明会に参加してもらいます。ここでは、心構えや入学までに用意する物、各種調査（アレルギー、住所、入学の意思等）の説明と共に学校生活の留意点を紹介します。

③ 入学受付（4月1日を基本とし、年度や曜日によって日程は変わります。）

午前9時頃から入学する学校で手続きを行います。「入学通知書」が教育委員会から届きます。（1月～2月頃）「入学通知書」を必ずご持参ください。

④ 入学式（4月6～8日頃、年度や曜日によって入学式の日程は変わります。）

本校では、例年11時～12時20分の時間に行っています。年度によって変更となることがありますので、③入学受付時に配付するお便りをご確認ください。

上記4回とも、上履きをご持参ください。お子さんの1日入学の際は運動をする場合もありますので、お子さんの上履きは運動靴をご用意ください。

※食物アレルギーがあるお子さんは…

給食のメニューからアレルゲンとなる食材を除く（除去）、代替りの物を食べる（代替）といった対応が可能です。また、弁当を持参して給食は食べないなどの対応も可能です。

アレルギー及び給食の対応につきましては、①②の日に行うアレルギー面談にてご相談させていただきますので、ご承知おきください。



《欠席連絡・遅刻・早退について》

お子さんが欠席・遅刻・早退をする場合は、下記方法で必ずご連絡ください。

- ・当日の 8 時 25 分まで すぐーるアプリにて連絡
- ・当日の 8 時 25 分以降 学校へ電話連絡

連絡がない場合は、学校から連絡したり家庭訪問をしたりする場合があります。

学校で具合が悪くなった場合などは緊急連絡先に連絡します。危険防止のため、お子さんを**単独で下校させていません。保護者の方が必ず迎えに来てください。**ご家庭の都合で早退する場合も同様に迎えに来てください。

学校への電話連絡は、下記の時間帯でお願いします。それ以外の時間帯は、転送電話になっております。
平日 8 時～17 時 30 分（前後する場合があります） ※長期休業中は 8 時 15 分～16 時 45 分

以下の病気等の診断を受けた場合は、出席停止となりますので学校へご連絡ください。

《札幌市の出席停止期間の基準》

（令和 5 年 4 月一部改正）

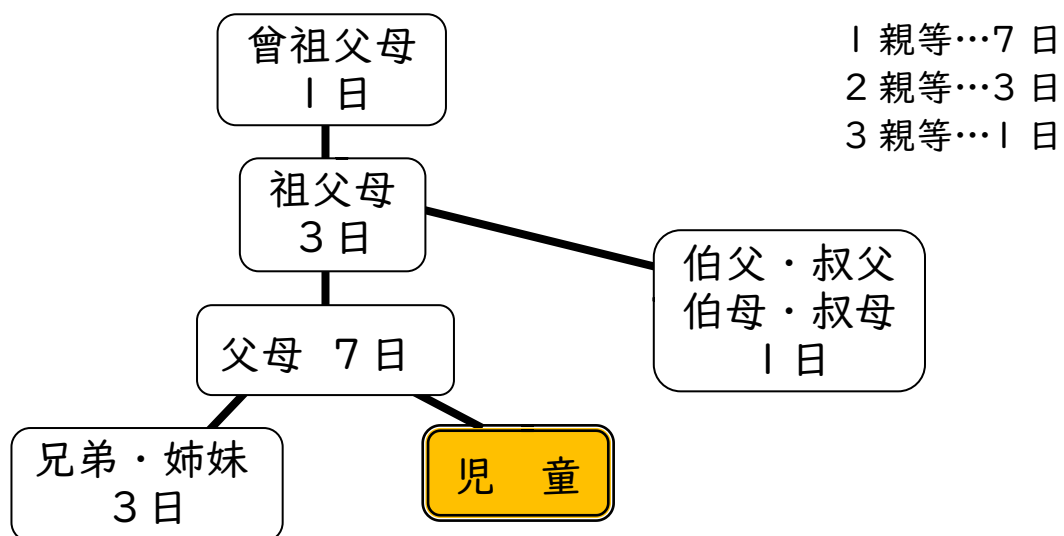
	病 名	出 席 停 止 期 間	備 考	病 気 の 特 徴	
				潜伏期間	合併症
第 2 種 の 感 染 症	インフルエンザ※	発症した後 5 日を経過し、かつ、解熱した後 2 日（幼児にあっては、3 日）を経過するまで	全身状態の改善が必要	1～4 日	肺炎
	百日咳	特有の咳が消失するまで又は、5 日間の適切な抗菌薬療法が終了するまで		5～21 日	肺炎、中耳炎、脳症
	麻疹	解熱した後 3 日を経過するまで	全身状態の改善が必要	7～18 日	肺炎、中耳炎、脳症
	流行性耳下腺炎	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹が発現した後 5 日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで		12～25 日	髄膜炎、睾丸炎、卵巣炎、すい臓炎
	風しん	発しんが消失するまで		14～23 日	関節炎、脳炎、紫斑病
	水痘	発しんが痂皮化するまで	四肢末端（手のひら、足の裏）まで痂皮化しなくてよい	10～21 日	肺炎、脳炎
	咽頭結膜熱	主要症状が消退した後 2 日を経過するまで	プールは発病後、2 週間禁止	2～14 日	
	結核	感染のおそれがないと認めるまで			
	髄膜炎菌性髄膜炎	病状により学校医等において感染の恐れがないと認めるまで		1～10 日	
	新型コロナウイルス感染症	発症した後（発熱等の翌日を 1 日目として）5 日を経過し、かつ、症状軽快後 1 日を経過するまで	出席停止の期間の短縮は、基本的に想定されない	1～14 日	
第 3 種 の 感 染 症	腸管出血性大腸菌感染症			10 時間～6 日	溶血性尿毒症症候群、脳症
	流行性角結膜炎	病状により学校医その他の医師において、感染のおそれがないと認めるまで		2～14 日	
	急性出血性結膜炎			1～3 日	
	コレラ			数時間～5 日	
	細菌性赤痢			1～7 日	
	腸チフス、パラチフス			3～60 日	
	症その（札幌市） 他の感 染	溶連菌感染症	抗生剤投与 1～3 日後まで（主要症状が消失するまで）	2～5 日	腎炎、中耳炎、リウマチ熱
		手足口病	全身状態が悪い期間（全身状態が良ければ登校可）	3～6 日	まれに髄膜炎
		ヘルパンギーナ	全身状態が悪い期間（全身状態が良ければ登校可）	3～6 日	脱水症

※特定鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

なお、同一疾患でも個々の症状により、出席停止期間に違いがある。また、重篤な合併症（脳炎、肺炎等）の予防のため、10 日位は過激な運動（登山、水泳等）は避ける。

《忌引きの日数》

児童から見て、どの関係によるかによって忌引きの日数が異なります。



※葬儀が遠隔地で行われる場合、移動に要する日数も忌引きに含めます。

第3章 学校生活

《学校内の約束について》

学校は、多くの子が共同で学習、生活する場です。そのため、あらかじめ約束を決めて、みんなが気持ちよく生活することができるように、ご家庭にもご協力をお願いしています。

○水泳学習にかかわって

水泳学習では、「健康観察カード」に保護者の押印がない場合、水泳には参加できません。これは命にかかわる事故を防ぐためです。また、用具を忘れた場合にも参加できません。これは、衛生面（頭じらみなど）での配慮に基づくものです。

○絵具や習字の用具の扱いについて

パレットや習字の筆は学校では洗いません。一度に多くのものを洗うと排水管の詰まりや流しにこびりついた汚れが取れなくなることを防ぐためです。

○「置く勉」について

「置く勉」とは、日常的に持ち帰る必要のない学習道具を、学校へ置いて帰る取組です。道具をたくさん入れたカバンの重みで、身体の健やかな発達に影響が生じかねない等の懸念から、全国的に行われています。

本校では、使用頻度の低い教科書などを学校にて保管するようにしております。なお、「置く勉」するものは、学年・学級、時期などによって異なりますのでご承知おきください。習い事などで持ち帰りが必要な場合は、お子様に一声かけてくださいますよう、お願いいたします。

○「BENTOS（ベントス）」&宿題について

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
宿題	宿題	宿題	宿題	BENTOS		

宿題、BENTOS とともに、翌登校日に提出となります。

「BENTOS（ベントス）」とは、子どもたちの学習習慣作りのために、毎週金曜日に出している家庭学習のことです。

学校からは、金曜日に全校児童へ「BENTOS」用紙（A4サイズの方眼付きプリント）を配付します。学習内容は基本的に自由となりますが、学年ごとにどのような学習に取り組めるか、子どもたちと話をしています。また、用紙には隙間なくびっしり埋めるよう伝えております。ご家庭でも様子を見ていただければ幸いです。

なお、1年生は後期（10月）から開始する予定です。

○忘れ物について

登校後又は下校後に家に忘れ物を取りに戻ったり、学校へ取りに来たりすることは安全上の配慮から行わないように指導しています。

また、忘れ物があっても、基本的に学校からご連絡することはありません。忘れ物をしないようにご注意ください。

○帰宅時刻の目安

学校では、季節によって帰宅する時刻の目安を示しています。帰宅が遅くなると学校へも問い合わせがあります。お宅に遊びに来るお子さんにも声をかけてください。

4月～10月 午後5時
11月～ 3月 午後4時30分

この時刻には自宅に入るように指導しています。また、帰宅時刻前でも、暗くなる前に帰るよう指導しています。



「帰宅時刻」とは、子ども同士でグラウンド、公園、友達の家…などで遊んでいる際に家に帰る目安を提示しているものです。

家族でご家庭の前の庭などで遊んでいる場合に、家の中に入らなければならない時間を指しているものではありません。保護者の方のご理解とご協力をお願いしています。

○その他

他にも、「学習に必要なものはないものは持ってこない」ことや、アレルギーをもつ児童が在籍しているため「旅行などのお土産」「転出時のお別れの品」もご遠慮いただいています。

《ご家庭で用意していただく物》

○ランドセル、リュックサック

学校からの指定はありません。色、形、素材などご家庭で判断してください。

○靴 上靴

学校指定の物はありません。上靴は、運動靴であればどんな物でも結構です。但し、靴底が黒くない物をお選びください。

また、低学年のうちは、ひもで縛るタイプは避けてください。

○雨具

玄関に傘たてが設置してあります。ただし、傘は 2 年生から使い、1 年生は安全上カッパを使うように指導しています。傘は必ず持ち帰るようにしています。2 年生以上の児童でも、風の強い日など天候の状況に応じて、傘ではなくカッパをご使用いただければと思います。



○雑巾

机用、床用に分けて使います。2 枚用意してください。また、雑巾を机のバーから下げる時に雑巾をとめるために「ひもを付けた洗濯バサミ」を 4 つ用意してください。

○給食の身支度

巾着袋にエプロン、帽子、敷物、マスクを入れて学校へ持ってきます。

汚れた時にはその都度持ち帰りますが、基本的に月曜日持ってきて、金曜日に持ち帰ります。

○ハンカチ、ティッシュ

衛生面への配慮のため、ハンカチは毎日、清潔な物を持たせてください。同じ物を複数の子が持っている場合もありますので、すべての持ち物に記名をお願いします。



○マスク

マスクの着用については、ご家庭での判断となります。

学校では給食準備時、配膳する児童のみ着用となります。

○学用品



筆入れの中には鉛筆 5 ～ 6 本、赤・青鉛筆 1 本、消しゴム、定規（2 年生から）、ネームペン（2 年生から）、クロームブックタッチペンを入れておきます。鉛筆は、低学年の内は B、2 B などの色の濃いものを用意してください。危険防止のため、「カッター」は学校で用意しています。ご家庭からは持ってきてきませんので、購入する必要はありません。

※3年生以上は、赤・青色ボールペンの使用も可能です。

※山鼻小学校では、文字の正しい字体や筆圧のコントロールの仕方を身に付けるため、シャープペンシルの使用を禁止しております。

※コンパスや分度器など、授業で使う道具については、各学年での時間割にてご連絡いたします。ご承知おきください。

○端末活用にかかわる備品

・Chromebook のケース

端末を収容し、安全に持ち運ぶためのケースをご購入いただいています。転入する際、前の学校で使用していたケース等があれば、そちらを使うこともできます。机の脇に掛けられるようにしてください。学校で購入することもできますので、必要な場合は担任へご連絡ください。



・タッチペン

端末を活用した学習が、より充実したものとなるよう、タッチペンの用意をお願いしております。記名の上、各自の筆箱にて保管します。百円ショップ等で購入することができます。



・イヤホン

端末を利用する学習のなかで、音声を活用する場面がありますので、イヤホン（マイク付き）の用意をお願いしております。「聞く」活動や、「話す」活動での利用することが考えられますので、マイク付きのものとお願いします。片耳でも構いませんが、両耳の方が聞きやすいかと思います。

基本的には、使う日を時間割でお知らせし、その都度持って来てもらう形を取りますが、子どもの実態によっては、学校やランドセルなどでの保管も可能です。

学校でも、取り扱いには十分注意するように指導はしますが、壊れたり紛失したりする可能性もあるので、高価な物にはせず、百円ショップ等で用意できる物にしてください。



《山鼻スタンダード》

学校生活（学習・生活面）の中で、全学年共通して、みんなで守っていくことを書いています。

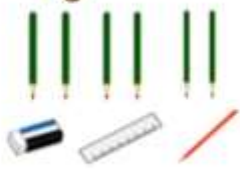
やまはなっこは
こころの こもった
あいさつをします。

みんながいる ばしょでは
しずかにします。

おちついて
あるきます。

きめられた ものだけ
もってきます。

やまはなっこ みんなで
たすけあいます。




ひつような ものだけ
だします。

ただしい しせいで
すわります。

あいての めを みて
ききます。

みんなにとどく こえで
はなします。

よし やってみよう！






夏休みの生活

札幌市立山鼻小学校

夏休みを楽しく過ごすために、次のことに注意して、事故などにあわないようにしましょう。

1. 生活の安全について

- ◆ 外出する時は、いっしょの人、帰る時刻、行き先などを必ず家の人に知らせてから出かけましょう。
- ◆ 必要のないもの、高価なものを持ち歩かないようにしましょう。
- ◆ 帰宅時刻は午後5時です。遅くならないように気をつけましょう。
- ◆ 危険な遊びはやめましょう。
- ◆ 花火は大人の人とするようにし、けがや事故のないように、十分気をつけましょう。（水の入ったバケツを用意して、安全を心がけましょう）

- ◆ 川や海での危険な遊びや、危険な場所での遊びは絶対にしないようにしましょう。

次の所へは、子どもだけで行ってはいけません。

- ・デパート・地下街
 - ・飲食店・カラオケボックス・映画館
 - ・ゲームセンター・バッティングセンター
 - ・ボウリング場・催し物など
 - ・コンビニ、スーパー
- （お使いなどの用事がないとき）



2. 交通安全について

- ◆ 歩道をきちんと歩きましょう。
- ◆ 路上での遊び、飛び出しは止めましょう。
- ◆ 道を横切るときは、横断歩道をわたりましょう。
- ◆ 交通信号はしっかり守りましょう。
- ◆ 道路でのインラインスケート、キックボード、スケートボード、一輪車、ローラーシューズなどの遊びはしないようにしましょう。

＜自転車に乗るとき＞

- ◆ 自転車の点検をしましょう。
- ◆ 二人乗り、手放し、片手運転など、危険な乗り方はやめましょう。
- ◆ 交差点を横断するときは、必ずいったん止まって、左右の安全を確かめてからわたりましょう。（特に信号機のない交差点での事故が多く、急な飛び出しや出合いがしらの事故が多くなっています。）

3. 事件に巻き込まれないために

- ◆ 人のいないところでの一人遊び、夜の一人歩きはやめましょう。
- ◆ 公園では、なるべく友達と遊びましょう。
- ◆ 知らない人にさそわれても絶対ついていかないようにしましょう。変なことを言ったり、いやなことをしたりする人に出会ったときは、大声で叫び、助けを求めましょう。（子ども110番の家や警察に通報）



4. その他

- ◆ 万引きは犯罪です。どんなことがあっても絶対にしてはいけません。
- ◆ 他人の家の敷地に、入ってはいけません。
- ◆ マンションの駐車場はもちろん、他の人の建物の中に入って玄関や廊下、階段で遊ぶことは、絶対にしてはいけません。
- ◆ 注意や指導を受けたときは、素直に耳を傾けましょう。
- ◆ みんなが気持ちよく過ごせるように、考えて行動しましょう。

保護者の皆様へのお願い

- ※ このプリントは、お子さまと一緒に確かめ、過ごし方について話し合ってください。
- ※ 夏休みは子どもたちだけで留守番をする場合もあります。例年、不審な電話や訪問の報告などもありますので、下記の点を話題にして、被害にあわないようご協力ください。
 - 個人情報には漏らさない。
 - 子どもだけで留守番をしている時はドアを開けない。
 - 身の危険を感じた時には大きな声で助けを呼ぶか、近くの大人の人に助けを求める子ども110番の家に助けを求める警察に連絡する（110番）
- ※ 休み中に事故などにあった時は、必ず学校に連絡してください。（担任には学校から連絡します。）

学校電話番号(8:15~16:45)

511-6616

（8月〇日～8月〇日は、夏季休校日です。）
緊急の連絡がある場合は、学校メールにお願いします。

第4章 各種相談、教育支援ボランティア

《教育相談について》

就学に関して相談や悩みがある場合には、教育相談をお受けいただくことができます。

例) 学習について心配なこと、行動面で心配なこと、友人関係、学校生活で心配なこと、家庭環境の問題、親子関係の問題、保護者間の問題…などご相談ください。

A：特別支援コーディネーター（教諭）と相談する場合

B：スクールカウンセラーと相談する場合

C：就学相談の窓口（教頭）と相談する場合

D：養護教諭と相談する場合

上記 A～D を選択していただくことができますが、相談する相手により日程を調整する必要がありますので、まずは教頭又は特別支援コーディネーターへご連絡ください。

《教育支援ボランティア活動について》※活動は年度によって変更する場合があります。

子どもたちの学習を支援していただく様々な「学習ボランティア」を募集しています。

○低学年のスキー学習

グラウンドのスキー山で滑ります。初めてスキーをはくというお子さんが近年多くなっています。力が弱くて金具にスキー靴をはめることができないお子さんもいます。用意する補助や片づけのお手伝いをお願いしています。グラウンド内での活動ですので、ボランティアの方はスキーを用意する必要はありません。

○3年生以上のスキー学習（藻岩山スキー場）

「藻岩山スキー場」で、各グループの学習の補助を行います。基本的にスキーを付けてお手伝いしていただいておりますが、スキーの着脱や片付けなどのお手伝いをスキーを付けずに行っていただくこともあります。

○2年生の校区たんけん（行啓通商店街・雪まつり見学）

グループに分かれて行啓通の商店を訪問します。自分たちが興味をもったお店に事前をお願いをして訪問させてもらいますが、訪問したい場所が多岐に渡るため、各グループに同行して安全配慮や見守りのお手伝いをしていただいております。雪まつりでも各グループに同行していただいております。

○3年生の校区探検（校区内の施設訪問）

3年生の総合的な学習の時間では「山鼻案内人」という学習を計画します。これは、校区の施設やお店などを調べて「山鼻地区はどんなところか」をまとめていく学習です。調査のため、様々な施設を訪問することが計画されます。各グループに同行して安全配慮と見守りをお願いしています。

○3年生の豆腐づくり

3年生の国語の学習「すがたを変える大豆」と絡めて、豆腐づくりを行っています。各クラスで豆腐づくりを行うときにお手伝いをお願いしています。

○6年生職業体験

近隣のお店や保育園などに行き、職業体験をします。各グループに同行して安全配慮と見守りをお願いしています。

それぞれの学習が行われる時期にご協力をお願いを配付しています。

第5章 その他

《就学援助制度》

学用品費や給食費を援助する制度です。ご家庭の収入により認定されます。毎年6月末頃ご案内の用紙を配付します。ご希望の方は申し出ください。

費目	対象者等	金額等	支給時期等
学用品費等 (学用品費・ 通学用品費・ 校外活動費)	1年生	13,230円	前期分、後期分に分けて支給します。
	2年生以上	15,500円	認定月がずれると、月割り計算で支給されます。
新入学児童生徒学用品費	1年生 (4月までに認定された方のみ対象)	54,060円	・申請書に記載された口座に振り込まれます。
宿泊校外活動費	宿泊校外活動参加者	経費の一部 交通費、見学料のみ	上記と同様に口座に振り込まれます。
通学費	通学距離が片道 4km以上(夏) 2km以上(冬)	公共交通機関の利用額全額	年2回支給されます。金融機関の口座に振り込まれます。通学定期券のコピー提出が必要。
修学旅行費	修学旅行参加者	実費	教育委員会から学校に支払われます。個人行動の費用、こづかいは対象外
体育実技用具	学校でスキー又はスケートの授業がある1年生又は4年生	用具を現物支給	学校を通じて希望調査を実施。用具引換券をお渡しします。指定された場所で現物と引き替えてください。
給食費	全員	全額	認定月以降の費用は無料となります。
学校病医療費	全員	学校病の医療費 医療券を医療機関に持参した日以降の治療費	学校から「医療券」を受け取り医療機関に提出します。 (対象となる学校病) トラコーマ、結膜炎、白癬、疥癬、膿痂疹、中耳炎、慢性副鼻腔炎、アデノイド、虫歯、寄生虫病
日本スポーツ振興センター共済掛金	5月1日現在で認定になった方 (申請中も含む)	全額	掛金を納入する必要はありません。

《日本スポーツ振興センターとは》

児童・生徒が学校の管理下(通学経路を利用して朝、家を出て、家に帰るまで)において発生した災害により、負傷・疾病を受けた場合、その治療(保険治療)に要する費用を、また、死亡・障害の場合には見舞金を支給し、学校安全の普及・充実に努めることを目的とした制度です。この制度は、独立行政法人日本スポーツ振興センター法に基づき実施されているもので、全国どこの学校でも適用されています。

本校では、5月1日の在籍者全員が加入します。掛金は一人460円(令和5年度)です。

《PTA 共済会について》

市 P 共済会が定義する「学校管理下」（※右の表を参照）以外の事故及び保護者の PTA 活動中の事故について、相互扶助の精神のもとに共済金の給付を行っています。

右の表に該当しない場合に補償されます。

※学校管理下

- ①学校の授業中
- ②在校中
- ③登・下校時
- ④教育委員会その他の機関または団体が行う教育活動行事への参加中（教職員が引率するもの）

○補償の金額と共済掛金

学校管理下外を補償する共済

項 目	共済金額
死亡・後遺障害	100 万円
入院日額(日額)	1,000 円
通院日額(日額)	500 円

PTA 活動中を補償する共済

項 目	共済金額
死亡・後遺障害	500 万円
入院日額(日額)	4,000 円
通院日額(日額)	2,500 円

掛け金 児童（長子）600 円 （長子外）460 円（令和 5 年度）

○加入の方法

PTA 共済会は、単位 PTA の一括加入方式のため、グループや個人での加入はできません。毎年、PTA 総会での決議を経て、全家庭に加入していただいています。

○共済金の支払いについて

けがの発生日から起算して 3 日目以降において、なお、入院、通院共済金の支払いを受けるべき状態にあることが支払の条件となっています。

※「1 度病院にかかった」だけでは支払の対象となりません。詳しくは学校までお問い合わせください。



《学校諸費について》

学校におきましては、学習教材の購入や校外学習の費用として、保護者の皆様から学校徴収金（学校諸費）を納入していただいております。納入額、納入期日等については、年度初めに別途お知らせいたしますが、本校では下記の経費について徴収させていただく予定であります。

学校徴収金の内容	
■保健費 日本スポーツ振興センター共済掛金 ■行事費 遠足、スキー学習、校外学習等の行事に要する経費	■教材費 学習教材、実験・実習費、学力検査等に要する経費 ■用紙費 用紙費等 ■PTA 会費（PTA に加入される方のみ）

※この学校徴収金に未納がありますと、教材の購入等に支障をきたし、子どもたちの学習に影響が出る可能性があります。後日配付するお知らせにて引落日をご確認の上、未納とならないようご注意ください。

※「給食費」につきましては、札幌市への支払いとなります。詳細は、入学・転入時にお渡しするお便りをご確認ください。

《その他》

○緊急メール配信（登録料、利用料は無料）

本校では、「すぐる」アプリを利用して、不審者情報や緊急連絡をメール配信しています。登録に関するお知らせのプリントをお渡しします。それに従って、登録をお願いいたします。※全家庭の登録をお願いしています。

また、希望者のみ、学校防犯システム『ツイタもん』の導入することができます。

○学校ホームページの閲覧とパスワードについて

学校のホームページ（<http://yamahana-e.sapporo-c.ed.jp>）は大きく2つのページに分かれています。

- ①公開ページ  誰でも見ることができます。
- ②学校と家庭のページ  パスワードを入力した人だけが見ることができます。
「学年からのお知らせ」のページをご覧いただけます。

※パスワードは、新年度に入ったら「すぐる」アプリにてお知らせします。

○学校メール

長期休業中の土日に起きた事故など、緊急で学校に知らせたいことがある場合は、学校用メールアドレスへご連絡ください。学校用メールアドレスは、山鼻小ホームページの各学年のページをご確認ください。

※ご連絡が遅れることがございます。「休校日で学校に職員がいない」などの特別な場合のみ利用をお願いします。

○山鼻小学校奨学会

在学する全ての児童のために、学校の環境整備や学習活動に生かせるような女性を行っています。

活動予定：①児童の学習環境奨学及び諸行事に必要な助成

②児童の学びの質を高めるための教員研修及びこの会の目的達成に必要な事業への助成

令和5年度は、調理実習等の学習補助費、プール・スキーインストラクター費用、教員研修の講師料等の学習サポート費用として助成を行いました。

協賛金は、1口500円です。例年9月頃、協賛金のご案内をいたします。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

○お問い合わせ

- ・ご不明な点は、担任及び次ページに記載している担当者へ、電話でお問い合わせください。

その際、**お子さんの学年・学級、氏名を必ずお伝えください**。同姓の方もいらっしゃいますので間違いを防ぐ意味からもご協力をお願いいたします。

(※メールでお問い合わせはできません。)

- ・担当者との面談等で来校する場合は、事前に電話でご連絡ください。学校外へ出かけている場合もありますのでご確認ください。
- ・玄関は施錠しておりますので、**南玄関**（行啓通側、モニュメントのある玄関）のインターフォンで**職員室へご連絡**ください。

※北玄関は、基本的に児童の登下校時間以外は施錠しています。

※保護者の方は、4月にお配りする**ネームプレート**を提示してください。

- ・本校ではご来校される方の靴置き場はありません。**靴袋をご持参**いただき、廊下や靴箱には置かずに**お持ちください**。

=各種相談等の担当者=

・教育相談、就学相談	学びの支援コーディネーター
・スクールカウンセラーとの面談申込	学びの支援コーディネーター
・PTA 活動、PTA 共済会、資源回収など	PTA 担当、担任外教諭
・教育活動全般、転出入、ボランティア活動	主幹教諭
・保健相談、日本スポーツ振興センター 及び 給食食物アレルギーに関する問い合わせ	養護教諭
・就学援助、体育実技用具の受給	事務職員
・学校徴収金	校務助手
・その他の相談	教頭



お問い合わせは、上記担当者 又は 教頭 までご連絡ください。

各種問い合わせは、可能な限り教職員の勤務時間（8時15分～16時45分）内をお願いいたします。

札幌市立山鼻小学校

電話 011-511-6616